

夕刊

室蘭民報

MUROMIN

2月22日 水曜日

2017年(平成29年)



二つの中学校を代表し、キャップが入った袋を手渡す、鷲別中の江良生徒会長（左）

キャップ11万個など贈る

登別・鷲別
西陵中学生徒 海星学院高に

室蘭

登別市の鷲別中学校（奥 164人）の両校生徒会役員が20日、各校で集めたペットボトルキャップやはがきなどを、海星学院高校（大）に届けた。

きなどを、発展途上国などの支援に力を入れる室蘭・海星学院高校の生徒会（大 中一弘会長）に届けた。

キャップとリングプルは両中学校に回収ボックスを置き、重さを当てるゲームなどで生徒の関心を高めながら回収。キャップは両校合わせて約11万個集まった。はがきは年賀状の書き損じなどを計約350枚集めた。

江良心鷲別中学生徒会長らは机を囲み、各校の呼び掛け方法や今後の地域との協力について意見交換した。集まったキャップなどは、同高校を通して車いすや現金に換え、国内外の支援活動に役立てる。（西川悠也）